

徳島市総合計画2021の各施策についての質問・回答

資料5

施策の名称	質問	担当課	回答
施策1 子ども・子育て支援の 充実	市民満足度指標の悪化の原因についてどのような理由があると考えているか。	子ども政策課	市民満足度の低下については、新型コロナウイルス感染症の拡大により、長期にわたって子育て支援関係施設やサービスを停止するような過去に例のないような事態に至ったことが大きな原因の一つではないかと考えています。 このため、本市としては、引き続き新型コロナウイルス感染症への対策を進めながら、子育て支援施策のさらなる充実に向けた取り組みを推進していくことで、再び満足度を向上させていきたいと考えています。
施策2 学校教育の充実	市民満足度指標が令和2年度と比較して悪化しているが、どのようなことが原因であると考えているか。	学校教育課	新型コロナウイルス感染症の影響により、児童生徒の学校行事(校外学習・運動会・遠足・修学旅行等)が延期や中止・縮小されました。また、同様に保護者も学校との関わりが感染症の影響により制限されたのが原因ではないかと考えています。
	重点事業④「小中学校情報教育推進事業」の教員のICT活用指導力の達成率(%)について、どのように測定しているか。	教育研究所	毎年度末に文科省が実施している「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」において、教員のICT活用指導力を調査する項目があり、各校教員の回答を集約・集計した数値となっています。
施策5 健康づくりの推進	成果指標4「糖尿病有病者及び予備群の割合」及び5「メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合」が悪化している原因についてどのような理由があると考えているか。	健康長寿課	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、外出の機会などが少なくなったことが要因の一つと考えています。例えば、運動施設利用の機会が減少したことや、外出を伴うウォーキングなどの減少に伴う運動量の低下、外食の機会は減少したものの食事量や間食が増加するなど、生活習慣が変化した事例も見受けられています。その結果として、体重の増加や血糖値を含む糖尿病有病者及び予備群の割合が増加したのではないかと考えています。
施策6 社会保障の充実	当初の計画より多くの相談業務をこなされたようであるが、担当者の負担は大きくなかったか。	生活福祉第一課 生活福祉第二課	相談件数は、新型コロナウイルス感染症による生活困窮者の増加への対策として「住居確保給付金」を初めとする支援事業の対象要件の緩和が継続されたこともあり、増加していますが、本市では、事業の窓口である徳島市社会福祉協議会と相談業務を含む支援体制の充実を図り、支援事業を停滞することなく継続することができました。
施策7 地域医療の充実	市民病院の患者満足度が低下していることについて、どのようなことが原因であると考えているか。	市民病院	今回のアンケート調査においては、入院・外来ともに「精神的なケア」について評価が低下しています。コロナ禍による面会禁止措置などにより、患者さんに通常以上の不安を感じさせているものではないかと考えています。入院病棟にWi-Fi環境の整備をするなど配慮をしていますが、手術等を控え不安を抱えている患者さんの心のケアの体制強化に努めます。 また、全体として評価の低い「待ち時間」についても、委託業者と連携して、原因の追及と対応策の検討を図り、可能な限りの時間短縮に努めます。

施策の名称	質問	担当課	回答
施策9 高齢者福祉の充実	老人クラブ活動助成費がつかわれることと、若手会員数の確保という指標の相関はどのような関係があるか。	高齢介護課	老人クラブ活動助成費は、各単位クラブの会員数によって助成額を決定するものであるが、近年会員の高齢化による会員数の減少及び活動の硬直化が進行しており、会員数の増加及び若手会員の確保が喫緊の課題となっています。このため、従前の体制や活動を見直すなど各単位クラブによる創意工夫を促進し、若手会員の確保など会員数の増加を図ったクラブに助成することで、より活発で新たな活動を創出する体制づくりを支援していきます。
施策10 障害者福祉の充実	認知症カフェ「設置」箇所数は現状どのくらいあるか。また、最終目標はどこか(すべての中学校区に設置等)。	健康長寿課	現在の設置箇所は18箇所となっています。最終目標は現状、設定していませんが、徳島市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画(第8計画)では目標値を令和5年度で20箇所と設定しています。令和6年度から第9期計画となるので、新たな目標を設定することとなります。
施策12 男女共同参画社会の実現	成果指標1「市の審議会等への女性委員の登用割合」、集計結果は?	男女共同参画センター	直近の令和4年4月1日現在の「市の審議会等への女性委員の登用割合は、36.7%となっています。
施策13 文化芸術活動の振興	新駅(仮称「とくしま文化ホール市役所前」)の計画推進状況を教えてほしい。	都市建設政策課	新駅の整備は県が主体となり進めています。県がJR四国へ令和4年3月31日に「新駅設置協議書」を提出したところですが、同社から7月29日に徳島文化芸術ホール(仮称)の整備などを前提に了承する旨、回答があったと県からプレスリリースがあったところです。
施策14 スポーツ・レクリエーション活動の振興	重点事業②「徳島市スポーツ施設予約システム導入」について、事業目標である予約システム利用率の分母分子を教えてください。また、それがどのように利用数の向上につながるか論理的な説明をお願いしたい。	文化スポーツ振興課	予約システム利用率については、令和3年度の予約システムでの申込件数(7,653件)を全施設の施設利用件数(23,778件)で除した割合です。予約システムにて全ての施設の空き状況を簡単に確認し予約することができますが、空きがなかった場合は、他の空いている日時に利用日を変更することも考えられます。最終的に施設の空き時間を減らすことにより利用者数の向上につながります。
	ニュースポーツとはどういう競技か。	文化スポーツ振興課	20世紀後半以降に新しく考案されたスポーツで、「いつでも、どこでも、だれでも気軽にできる」ことを目的とするスポーツです。ニュースポーツの種類は非常に多く、例としては「カローリング」「ペタンク」「グラウンドゴルフ」「ゲートボール」などです。

施策の名称	質問	担当課	回答
施策17 防災・減災対策の強化	重点事業①「洪水・高潮ハザードマップの作成」について、ハザードマップの全戸配布とあるが、どのように確認したか。 また、ハザードマップの作成は計画(40%)に対して100%の完成率になっているが、具体的にどのように達成したか。	危機管理課	洪水・高潮ハザードマップについては、令和2年度に作成したデータを基に、令和3年度に冊子を作成して、業者に配布業務を委託し、全戸の配布を完了しました。 【配布実績】 世帯 118,564(世帯) 事業所 18,452(件) ※令和4年度からは、地震・津波ハザードマップの更新に係るデータ作成を進め、令和5年度には冊子作成、全戸配布を計画しています。
	重点事業②「市民総合防災訓練の実施」について、避難所運営等の防災意識向上の啓発とあるが、具体的にどのようなことを行ったか。	防災対策課	「避難所開設キット」の作成にあたり、実際にキットを使用した避難所開設訓練を八万地区で実施しました。このキットは、災害が発生した場合に、専門知識を有さない少数の人員で迅速かつ的確に避難所の開設、初期運営が可能となるよう、対応指示書や物資の整備を行ったものです。 また、災害時、緊急的に逃げるための避難場所と、その後一時的に生活するための避難所の違いについて、イラストを用いた解説を広報紙・HPに掲載し、適切な避難行動の周知に努めました。
施策18 消防・救急体制の充実	重点事業③「次世代の救急救命育成プロジェクト」の事業費は計画に対して実績は半分以下であるが、事業目標を大幅に上回る成果が得られたのはなぜか。	消防局 警防課	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全ての学校で救命講習を実施することはできなかつたため、事業費も縮小することとなりました。 また、事業目標は『「心肺蘇生法が実施できる」と回答した中学生・高校生の割合』であり、令和3年度に救命講習を受講した中学生、高校生からは、事業目標に対し98%の回答を得たことから、令和3年度の事業進捗状況については「B 概ね順調」と判断しました。
	重点事業④「災害時オペレーションシステムの整備」について具体的に説明して欲しい(ドローン数、操縦者の養成数、活用された災害数、具体的な活用方法および効果)。	消防局 通信指令課	現在、本市で整備したドローン1機と、総務省消防庁から無償貸与された1機の計2機を保有しています。 令和3年10月1日から運用開始にあたり、外部機関での専門講習を7人が修了しています。また、使用実績については、火災等の災害時及び訓練等で76件運用しており、被害の軽減化、情報共有に有効活用しています。
施策19 生活安全の推進	この施策において、オンラインの活用は難しいのか。	市民生活相談課	各小中高校での交通安全教室では、オンラインで行っている学校もあり、それぞれの要望に柔軟に対応しています。高齢者対象の交通安全教室と移動消費者教室は、設備状況等からオンラインでの実施は現時点では困難であると考えています。
	重点事業③「防犯灯電灯料金の助成」について、事業目標は「助成対象防犯灯数」ではなく「助成防犯灯数」ではないか。 また、防犯灯の設置について夜間の交通事故・犯罪発生件数は減少しているか。	市民生活相談課	重点事業③の事業目標については、ご指摘いただいた点は改定時期に検討したいと考えています。また、交通事故件数は減少しており、夜間における交通事故件数及び全交通事故における構成率も減少しています。
	重点事業⑤「交通ルールの周知・啓発」について、ルールブックの配布と学習成果の確認は具体的にどのようにしたか。	市民生活相談課	小学6年生(新中学1年生)を対象に自転車ルールブックを配布し、4月から5月に各中学校で行われた交通安全教室で自転車のルールの再確認を行い、自転車ルールの遵守の浸透に努めました。
	成果指標1「刑法犯認知件数」と重点事業①「消費者啓発事業」、重点事業②「消費生活センターの充実」はどのような関連性があるか。	市民生活相談課	特殊詐欺や特定商取引法違反は多くの消費者が被害に遭いやすく、その手法(欺罔行為等)も密接に関連していることから、刑法犯認知件数及び各犯罪統計資料から特殊詐欺認知件数を把握する必要があると考えています。

施策の名称	質問	担当課	回答
施策20 生活道路の整備	重点事業⑤「無電柱化事業」について、具体的な調査研究内容と現状、予算が必要ない理由を教えてください。	道路建設課	徳島市橋梁耐震化計画において緊急輸送路や避難路等にかかる橋梁(34橋)は、特に対策を急ぐ必要があるため対策完了を令和8年までとしています。課の予算と人員の関係から、これらの橋梁が完了した後に無電柱化事業を着手する予定としています。
	重点事業⑥「自転車通行空間の整備」について、進捗がC評価となった原因について教えてください。	道路建設課	自転車通行空間の種類や選定区間に関するの県警協議、及び地元調整に時間を要したため、令和3年度中の完成が困難であったためC評価としました。
	重点事業⑥「自転車通行空間の整備」について、令和3年度単年ではどの程度の整備を行えたか。目標達成のために財源確保は可能か。	道路建設課	令和3年度単年では200mの整備を行いました。目標達成のための財源確保は、国や県に整備の重要性を説明し確保ができる見通しとなっています。
施策21 上水道の整備	市民満足度指標がやや減少傾向である理由は何か(何と考えられるか)。	上下水道局	以前から実施している本市の水道が安全で安心してご使用いただけると感じられるイベント等が中止、または減少となったことも要因として考えられますが、それに伴い市民の皆さまに向けた本市の取組等の広報活動も減少となりました。 今後は新たな媒体による情報発信や広報誌等を通じ市民の皆さまにより分かりやすく、理解されやすい情報提供等に取り組んでまいります。
	重点事業①「水質監視と検査の強化」、重点事業②「鉛製給水管対策」の事業費について、計画よりも実績がかなり少なくなった理由は何か。	上下水道局	①「水質監視と検査の強化」 自動水質測定装置を更新予定でしたが、入札不調で装置の更新ができなかったためです。 ②「鉛製給水管対策」 「鉛製給水管取替工事助成制度」の予算額を計画値としています。 お客さまに対し、個別通知等により周知、利用の促進を図りましたが結果として助成制度の利用が少なかったためです。
施策22 雨水対策の推進	市民満足度指標について所見がないのはなぜか。	事務局	市民満足度指標のもととなるアンケートの実施期間の都合上、データの集計が事前評価の直前となることから数値のみをお示ししています。所見の欄への記載の代わりとして、委員の皆さまの質問・回答により、担当部局から所見を回答するよう対応しています。
	重点事業③「流域治水対策事業(実績4件)」について具体的な事例を教えてください。	河川水路課	南沖洲地区雨水貯留施設整備では、南沖洲3、4丁目にある排水路の断面を計画断面より大きくすることにより、大雨時等、雨水を一時的に貯留できるよう整備を行っています。 (南沖洲地区雨水貯留施設整備、田宮西地区都市下水路整備、川内地区排水施設整備、川西地区排水施設整備)
	重点事業④「一斉清掃事業」は事業を中止したのに事業費の84%を消化している。何に使ったか。	河川水路課	地域で自主的にしゅんせつ等を行って発生した土砂等の回収費用です。

施策の名称	質問	担当課	回答
施策23 環境の保全と向上	成果指標2「市域からの温室効果ガス総排出量」について、データが古いのはなぜか。(集計できる最新の数値が記載されていると考えてよいか)	環境保全課	当該データの算出には国が出す統計値等が必要となります。ご質問のとおり、それら統計値の最新のものに基づいて算出した結果、タイムラグが発生しているものです。
	重点事業⑤「環境保全啓発事業」について、事業費が目標値の20%しか消化されていないが、目標を達成できた理由は何か。	環境保全課	コロナ禍で環境リーダーの健康面を考慮し、スキルアップ講座を中止するなどした結果、大部分の予算が消化されない状況となったものです。ただし、年度初めに校長会等を通じて積極的に出前環境教室や子ども環境リーダー認定事業の周知を図ったところ、環境問題への関心の高さを反映して多くの学校から学年単位での申込があり、事業目標である子ども環境リーダーの認定数の上昇につながったと考えています。
	基本目標3の重点事業について、事業目標が累計値であるものの単年度の実績値を教えてください。	事務局	別紙をご参照ください。
施策24 循環型社会・廃棄物処理の推進	市民満足度指標が低下傾向あるいは改善されていない状況についてどのようなことが原因であると考えているか。	環境政策課	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、集団回収及びごみ減量化推進員等の活動が減少し、ごみの排出抑止や再資源化の推進が低下したことが原因であると考えています。
施策25 汚水対策の推進	重点事業②「浄化槽設置推進事業」について、助成対象となりうる単独浄化槽の数はどれほどか。	環境保全課	市内には約3万8千基の単独槽がありますが、これは集合住宅や事業所などの設置数も含めたものです。市の助成対象は一般家庭用のものに限られます。3万8千基のどの程度が一般家庭用のものか把握できておりませんが、相当数が家庭用のものであると考えられます。
施策26 多機能な都市空間の創出	重点事業③「景観形成の推進」の事業費について、予算より実績がきわめて小さくなった理由は何か。	都市建設政策課	令和2年度は運営補助を外部へ委託し、景観ワークショップを行っており、その実績をもとに令和3年度の予算を確保しました。 令和3年度は市職員による小学校への出前授業を主として行ったため、必要経費が予定より少なくなり、結果として予算額よりも大幅に実績が小さくなったものです。

施策の名称	質問	担当課	回答
施策27 住環境の整備	成果指標1「危険な空き家の除去数」について、現時点で対象となる空家数はいくらか。	住宅課	22件(令和4年7月末時点)となっています。内訳は次のとおりです。 内訳: 建築指導課令和3年度実績20件 建築指導課令和4年度7月末実績1件 住宅課特定空家解体1件 計22件
	重点事業③「危険なブロック塀等耐震化事業」の危険なブロック塀の数についてどの程度把握できているか。また、令和3年度単年度の改善数はいくらか。	建築指導課	この事業は道路に面した民間所有の危険なブロック塀について撤去や撤去後に軽量のフェンス等に造り替える費用の一部を補助するものです。 市内には民間所有のブロック塀は相当数あると考えておりますが、調査には膨大な費用と時間が必要と考えられるため把握できておりません。なお、危険なブロック塀については地域住民や町内会からの情報を基に所有者等への啓蒙や補助制度の周知に努めております。また、令和3年度単年度の改善数は17です。
施策28 農林水産業の振興	成果指標①「認定農業者数(経営体)」について、[継続更新する認定農業者や新規で申請する者が減少]する理由についてくわしく教えてほしい。	農林水産課	認定農業者のメリットとして、補助事業の有利実施や資金融資の配慮等がありますが、今後、支援措置の必要性がないために、更新する認定農業者や新規で申請する農業者がおらず、結果として減少となりました。しかし、国や県の補助事業の内容により、認定農業者になるために申請する生産者もいるため、今後、実績値が増加することもあり得ると考えています。
	重点事業②「スマート農業推進支援事業」について、進捗できていない。今後の推進について詳しく内容を教えてほしい。	農林水産課	新型コロナウイルスの感染拡大により、意見交換会は開催できなかったが、今年度、改めて意見交換会の開催のほか、スマート機器を導入する農業者に対し、導入経費の一部を補助することにより、今後の農業分野における先進技術の導入推進を図ります。
施策29 地域産業の振興	重点事業①「産業支援交流センターの運営」について、[起業家を生み出すオフィス]とはどういうことか教えてほしい。	経済政策課	当該施設は、サテライトオフィスとしての利用だけでなく、ワークスペースとして創業間もない人やこれから創業したい人が利用しやすいよう個室型小規模スペースや、ブース型のスペースを提供しているほか、指定管理事業として起業・経営支援のためのセミナーを開催することで、新たな起業家が生まれるよう努めています。また、起業3か月前から起業後3年までの間は、有料スペースの利用料を半額とし、より利用しやすい環境作りにも努めています。
施策30 商業・サービス業の振興	市民満足度指標は、徳島市内での買い物に限定にした割合か。	経済政策課	直接的に徳島市内での買い物に限定した質問内容ではないですが、徳島市民にアンケートを配布している点と、日常生活における買い物についての質問内容であることから、回答者はおおむね市内での買い物について回答しているものと考えています。
施策31 働く環境づくりの推進	ファミリーサポートセンターの病児・病後児預かりが休止しているが、必要性が高いと考えられる。今後の再開の見通しについて教えてほしい。	経済政策課	明確な再開時期は未定です。大人に対する3回目のワクチン接種、高齢者等に対する4回目の接種のほか、5～11才のワクチン接種が実施されていることなど、令和2年3月からの病児・病後児預かりサポート中止決定時から状況は変化しています。しかし、ひところ感染が落ち着いていたものの、また第7波が起り、当初感染しづらいと言われた子どもにも感染は広がっています。今後の感染状況を注視しつつ、広域で実施しているため、再開について他市町村とも協議していきます。

施策の名称	質問	担当課	回答
施策33 コンパクトで機能的な まちづくりの推進	ひょうたん島川の駅ネットワーク構想の取組みの予算を拡充し見直す予定があるが、その内容を詳しく聞かせてほしい。	都市建設政策課	本市を取り巻く社会情勢の変化に対応するとともに、「徳島市中心市街地活性化基本計画」や本市の施策と連動し、市民の足となるだけでなく、市内中心部ににぎわい創出や新たな人の流れづくりにつなげることを目指して、「徳島市ひょうたん島川の駅ネットワーク構想」の見直しに取り組みます。 また、令和3年度に「両国・バイエリア間」の新たな運航ルートの社会実験を行いました。参加した多くの人が乗船意向を示すなど成果を得られたことから、令和4年度後半から委託により定期運航を試行的に行うこととしています。
施策34 観光・交流の促進	重点事業⑤「水都とくしま魅力向上事業」について、「地域ブランド調査」の魅力度ランキングの順位以外の目標設定にすることは可能か。	にぎわい交流課	徳島市観光Webサイト「Fun!Fun!とくしま」を通じた情報発信を行っており、また、観光公式サイトインスタグラムを継続的に更新していることから、Webサイトのページビューやインスタグラムのフォロワー数を目標設定にすることは可能であると考えています。
施策35 文化財の保存と活用	文化ホール建設予定地に埋蔵文化財が見つかった件について、市としてはどのような方針(方向性)を持っているか。	社会教育課	文化ホール建設予定地で確認された埋蔵文化財は、徳島城に関連する重要な遺構であると認識しています。ホールの建設にあたり、遺構の現地保存や積極的活用について、新ホール建設を担う徳島県に配慮していただけるよう協議していきます。

別紙 基本目標3に係る重点事業の単年実績

基本目標	施策番号	施策	事業名	担当部局	担当課	事業目標	R2報告値	R3報告値	単年度実績
3	17	防災・減災対策の強化	災害対策本部組織部別訓練の実施	危機管理局	危機管理課	訓練実施組織部数及び参加者数 (①組織, ②人) ※累計	①- ②-	①3 ②43	①3 ②43
3	18	消防・救急体制の充実	119番通報受理体制の強化	消防局	通信指令課	NET119緊急通報システムへの登録者数(人) ※累計	92	104	12
3	20	生活道路の整備	橋りょうの長寿命化及び耐震化	都市建設部	道路建設課	長寿命化対策の橋りょう数(橋) ※累計 緊急輸送道路や避難路等に係る橋りょうの耐震化率(%) ※累計	①45 ②73	①77 ②76	①32 ②3
3	20	生活道路の整備	道路ストック点検事業	都市建設部	道路維持課	施設カルテの整備率(%) ※累計	63	68	5
3	20	生活道路の整備	自転車通行空間の整備	都市建設部	道路建設課	自転車通行空間を整備した市道の延長(km) ※累計	0.5	0.7	0.2
3	22	雨水対策の推進	流域治水対策事業	都市建設部	河川水路課	流域治水対策数(件) ※累計	2	4	2
3	22	雨水対策の推進	下水道施設の老朽化対策(施策22)	上下水道局	下水道整備課	対策済み施設数(設備) ※累計	0	1	1
3	22	雨水対策の推進	都市下水路ポンプ場改築更新事業	都市建設部	河川水路課	都市下水路ストックマネジメント計画の策定数(箇所) ※累計	2	3	1
3	22	雨水対策の推進	下水道施設の地震・津波対策(施策22)	上下水道局	下水道整備課	耐震・耐津波化工事実施済み施設数 ※累計	0	1(診断)	1(診断)
3	22	雨水対策の推進	都市下水路ポンプ場耐震診断事業	都市建設部	河川水路課	都市下水路ポンプ場耐震診断計画の策定数(箇所) ※累計	2	3	1
3	23	環境の保全と向上	環境保全啓発事業	環境部	環境保全課	子ども環境リーダー認定数(人) ※累計	588	911	323
3	25	汚水対策の推進	下水道施設の老朽化対策(施策25)	上下水道局	下水道整備課	対策済み施設数(設備) ※累計	9	12	3
3	25	汚水対策の推進	下水道施設の地震・津波対策(施策25)	上下水道局	下水道整備課	耐震・耐津波化工事実施済み施設数 ※累計	0	1(実施設計)	1(実施設計)
3	27	住環境の整備	市営住宅外壁改修事業	都市建設部	住宅課	外壁改修実施市営住宅棟数(棟) ※累計	3	7	4
3	27	住環境の整備	木造住宅耐震改修支援事業	都市建設部	建築指導課	本事業による改修等件数(件) ※累計	1,115	1,224	109
3	27	住環境の整備	危険ブロック塀等耐震化事業	都市建設部	建築指導課	本事業による改善数(件) ※累計	85	102	17
3	27	住環境の整備	危険空家除却支援事業	都市建設部	建築指導課	本事業による除却数(戸) ※累計	173	193	20
3	27	住環境の整備	市営住宅補修	都市建設部	住宅課	市営住宅供給戸数(戸) ※累計	106	162	56